

海星だより

第1号 平成24年 4月

広島県立大崎海星高等学校

<http://www.osakikaisei-h.hiroshima-c.ed.jp/>

第15回入学式(4月6日)

本校体育館にて第15回入学式を挙行了しました。今年は、28名が新入生として新たなスタートを切りました。式辞の中で関本圭一校長が、新入生に三つの願いを述べました。

一つ目は、「暗記のみの学習ではなく、能動的な学習を行うことです。高校生となった皆さんは、自ら進んで学び、発見し、創造していかなければなりません。」

二つ目は、「本校の校訓『自主、自律、創造』を心に留めて高校生活を送ることです。「アイデンティティ」を確立し、それに向けた目標や方法を自ら考え「自律」し、それらに対して「挑戦」していきましょう。」

三つ目は、「人の気持ちを理解し、思いやりのある人間になることです。集団生活を通してお互いに尊重し、助け合い、励まし合える仲間を一人でも多く作りましょう。」

これに対して、新入生を代表して井村渉くんが、「学校の決まりを守り、心身を鍛え、勉学に励みます」と力強く宣誓しました。



新入生クラス写真



新入生代表挨拶



すばらしい3年間にしましょう

クラブ紹介(4月11日)

視聴覚室でクラブ紹介を行いました。各クラブの代表者が、新入生に自分たちの活動を紹介しました。その後、さっそく勧誘活動が行われ、新入生たちの多くがいずれかのクラブに入部を決めました。



活動内容の説明



部勧誘の様子

交通安全教室(4月18日)

視聴覚室で、三学年合同の交通安全教室を行いました。生徒たちは、ビデオ教材やプリントで、自転車のマナーや日常生活に潜む危険について学びました。皆、真面目に話を聞いて、交通安全の大切さを再確認しました。



生徒指導主事の西先生の講義



VTRで確認



練習問題に答えてみよう

部活動報告及び活動計画

弓道部 平成23年度第6回定期地方審査【3月31日】

全日本弓道連盟主催の段級位審査を受審しました。射法八節に関する学科審査と、射の運行を審査する術科審査の2つで総合的に合否が決まります。3名が見事初段に合格しました。

初段位 **岡本健伸** (現2年)

田房倅紀菜 (現2年)

福本瑠美 (現2年)

第55回広島県高等学校弓道選手権大会【4月14日・15日】

本年度始めの大会となる県選手権大会に出場しました。

団体・個人とも入賞を逃しましたが、2年生が主体のチームながら2日目に繋がる健闘を見せました。

第61回尾三地区高等学校総合体育大会【4月28日】

団体・個人とも入賞を逃しましたが、自己ベストの的中を見せる部員もいました。1年生部員は初の試合帯同でした。選手や会場の雰囲気を感じ、今後の練習の糧としたようです。弓道は県大会に各校1チームの出場枠があるため、6月の県総体に向け更なる鍛錬を重ねます。

卓球部 第61回広島県高等学校卓球選手権大会 尾三地区予選会【4月21日】

三原リージョンプラザにて、女子シングルス及び女子ダブルスに出場しました。

2名が5月12日・13日に行われる第61回広島県高等学校卓球選手権大会(安佐南区スポーツセンター)の出場権を獲得しました。

女子シングルス **鳥羽亜津未** (2年) **県大会出場権獲得**

鼻戸瞳美 (2年) **県大会出場権獲得**

バレーボール部 第65回尾三地区高等学校総合体育大会【4月28日】

予選リーグ 対 尾道商業高等学校 0-2

対 尾道北高等学校 0-2

1年生が2名入部し、人数ぎりぎりの6名ですが、新チームの誕生です。第1試合目の尾道商業高校戦は緊張感いっぱいであり得点は取れませんでした。第2試合目の尾道北高校戦では試合の雰囲気にも慣れ、自分たちの攻撃パターンやサービスエースで2セットとも二桁の得点を取ることができました。しかし、互角に戦うにはしっかり練習して、チームとしての力をもっとつけなくてはならないことを実感しました。

